2026/7/13
フェスタリアホールディングス株式会社

2026年8月期 国内事業 月次売上速報
（2025年9月1日～2026年8月31日）

■売上高推移

（単位：％）

		前　期　比														
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	合計
全店（※1）	売 上 高	94.8	111.7	102.9	105.4	115.3	107.4	106.1	122.9	121.9	118.3	100.0			115.8	109.3
	客 数	89.9	97.7	99.8	95.1	101.6	100.2	97.2	105.6	109.4	109.8	97.5			105.6	100.0
	客 単 価	105.5	114.3	103.1	110.8	113.5	107.2	109.1	116.4	111.4	107.7	102.5			109.7	109.3
既存店（※2）	売 上 高	94.6	110.8	101.9	104.9	112.8	107.6	104.8	120.0	118.6	118.6	97.8			113.8	107.3
	客 数	90.0	95.3	97.1	92.9	99.5	98.3	94.9	100.6	107.3	103.2	92.1			100.8	96.3
	客 単 価	105.1	116.3	105.0	112.9	113.4	109.4	110.4	119.3	110.6	114.9	106.2			112.9	111.4

（※１）全店：国内直営店＋EC＋富裕層ビジネス
（※２）既存店：前期期首から期末まで通年で稼働した国内直営店

■月次動向（6月度）

【販売情報】
・６月は、前年に比べ休日が１日少なかったことに加え、台風による悪天候の影響を受けたことから、全店売上高は前年並みを確保したものの、既存店売上高は前年を下回りました。
特に、大型催事では天候不順の影響により来場者数が計画を下回ったほか、ブライダル関連商品の販売も前年を若干下回ったことが、既存店売上高に影響しました。
・EC売上は、自社ECサイトでの売上は前年を下回ったものの、他社モールでの販売が伸長したことに加え、５月に新規出店したファッションEC「ZOZOTOWN」の寄与もあり、前年を上回りました。
・富裕層ビジネスは、金融機関のウェルスマネジメント部門との連携を通じて顧客基盤の拡充を進めたものの、高額案件の成約が前年を下回り、売上は前年を下回りました。

【名簿数の状況】
・6月末時点の登録名簿数は44.2万人となり、前期末（8月末）の38.8万人から5.4万人増加し、前期末比14.0％の増加となりました。

◆店舗数推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期平均 稼働店舗数	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期平均 稼働店舗数	通期平均 稼働店舗数
国内直営店舗数	当期	76	75	76	76	75	75	76	75	78	78	78			77	76
	前期	77	77	77	77	77	75	77	75	75	75	75	75	75	75	76

◆出退店・改装情報（6月度）

【出店】　なし
【退店】　なし
【改装】　なし